

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年11月25日

計画の名称	三重県における河川管理施設等の地震・津波対策及び戦略的維持管理の推進（防災・安全）緊急対策												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	三重県												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・近年多発する豪雨、開発の進行による市街化の拡大に対し、洪水対策を実施することにより、浸水被害を防ぎ、安全・安心の県土づくりを目指す。 ・河川管理施設等において大規模地震に対する地震・津波対策を実施することにより、安全・安心な県土づくりを目指す。 ・河川管理施設等において戦略的維持管理・更新を行うことにより、安全・安心な県土づくりを目指す。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,657	A	5,657	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
1	S49,H12,H16等に浸水被害を受けた家屋のうち、被災時と同程度の出水で、依然として浸水被害を受ける可能性のある家屋数。 S49,H12,H16等に浸水被害を受けた家屋のうち、被災時と同程度の出水で、依然として浸水被害を受ける可能性のある家屋数。	130戸	戸	90戸
2	耐震性能を満足しない施設について耐震対策を実施し、未対策施設箇所数を解消する。 耐震性能を満足しない施設について耐震対策を実施し、未対策施設箇所数を解消する。	14施設	施設	0施設
3	長寿命化計画を策定済みの河川管理施設箇所数。 長寿命化計画を策定済みの河川管理施設箇所数。	13箇所	箇所	16箇所
4	長寿命化計画に基づき、延命化措置を実施している河川管理施設箇所数。 長寿命化計画に基づき、延命化措置を実施している河川管理施設箇所数。	13箇所	箇所	15箇所

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
河川事業	A03-001	河川	一般	三重県	直接	-	広域河川(2)	-	堀切川広域河川改修事業	用地補償、耐震護岸(L=500m)	鈴鹿市						357	5.93	-	
	A03-002	河川	一般	三重県	直接	-	地震高潮(2)	-	三重県沿岸地区地震・高潮対策事業	水門等耐震補強(N=14施設)、河川堤防耐震補強(L=600m)	木曾岬町他						830	60.7	-	
	A03-003	河川	一般	三重県	直接	-	広域河川(2)	-	奥川広域河川改修事業	水門1基、護岸、掘削	大紀町						350	6.20	-	
	A03-004	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	毛無川特定構造物改築事業(毛無川排水機場)	延命化措置	津市						411	14.90	策定済	
	A03-005	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	横川特定構造物改築事業(横川防潮水門)	延命化措置	津市						34	14.90	策定済	
	A03-006	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	横川特定構造物改築事業(横川防潮水門)	延命化措置	津市						0	14.9	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	A03-007	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	百々川特定構造物改築事業(百々川排水機場)	延命化措置	松阪市						338	26.95	策定済
	A03-008	河川	一般	三重県	直接	-	特構(1)	-	山除川特定構造物改築事業(山除川排水機場)	延命化措置	桑名市						0	4.5	策定済
	A03-009	河川	一般	三重県	直接	-	特構(1)	-	山除川特定構造物改築事業(山除川排水機場)	延命化措置	桑名市						181	4.50	策定済
	A03-010	河川	一般	三重県	直接	-	特構(1)	-	鍋田川特定構造物改築事業(鍋田川上流排水機場)	延命化措置	木曽岬町						171	45.90	策定済
	A03-011	河川	一般	三重県	直接	-	特構(1)	-	鍋田川特定構造物改築事業(鍋田川下流排水機場)	延命化措置	木曽岬町						11	45.90	策定済
	A03-012	河川	一般	三重県	直接	-	特構(1)	-	鍋田川特定構造物改築事業(鍋田川下流排水機場)	延命化措置	木曽岬町						0	45.9	策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	A03-013	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	釜屋川特定構造物改築事業(釜屋川排水機場)	延命化措置	鈴鹿市						224	5.93	策定済
	A03-014	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	釜屋川特定構造物改築事業(釜屋川排水機場)	延命化措置	鈴鹿市						0	5.93	策定済
	A03-015	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	堀切川特定構造物改築事業(堀切川排水機場)	延命化措置	鈴鹿市						233	5.93	策定済
	A03-016	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	堀切川特定構造物改築事業(堀切川排水機場)	延命化措置	鈴鹿市						0	5.93	策定済
	A03-017	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	前川特定構造物改築事業(鵜方水門)	延命化措置	志摩市						80	5.7	策定済
	A03-018	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	井戸川特定構造物改築事業(井戸川樋門1号)	延命化措置	熊野市						80	4.41	策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H27	H28	H29	H30	H31					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
河川事業	A03-019	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	田中川特定構造物改築事業(田中川防潮水門)	延命化措置	津市						61	3.92	策定済		
	A03-020	河川	一般	三重県	直接	-	堰堤改良(1)	-	堰堤改良事業(長寿命化計画の策定)	長寿命化計画策定(N=3ダム)	津市、松阪市、伊賀市						34	-	策定済		
	A03-021	河川	一般	三重県	直接	-	堰堤改良(1)	-	堰堤改良事業(宮川ダム、君ヶ野ダム)	延命化措置(N=2ダム)	松阪市、津市						2,262	-	策定済		
												小計						5,657			
												合計							5,657		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	公表の方法
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ S49, H12, H16等に浸水被害を受けた家屋のうち、被災時と同程度の出水で、依然として浸水被害を受ける可能性のある家屋数を減少させることができ、安全・安心の県土づくりを推進させることができた。 ・ 耐震性能を満足しない施設について耐震対策を実施し、未対策施設箇所数を減少させることができ、安全・安心の県土づくりを推進させることができた。 ・ 長寿命化計画の策定により、老朽化に伴う施設の延命化に対して、計画的な維持管理が可能となった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>指標（S49, H12, H16等に浸水被害を受けた家屋のうち、被災時と同程度の出水で、依然として浸水被害を受ける可能性のある家屋数）について、引き続き、計画的な河川整備を推進し、安全・安心な県土づくりを目指す。</p>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	90戸	S49,H12,H16等に浸水被害を受けた家屋のうち、被災時と同程度の出水で、依然として浸水被害を受ける可能性のある家屋数。 事業関係者との調整が難航し、当初計画で想定していた事業の進捗に遅れを生じたため。
	最終実績値	100戸	
2	最終目標値	0施設	耐震性能を満足しない施設について耐震対策を実施し、未対策施設箇所数を解消する。 事業の年度スケジュールを見直したため。
	最終実績値	10施設	
3	最終目標値	16箇所	長寿命化計画を策定済みの河川管理施設箇所数。
	最終実績値	16箇所	
4	最終目標値	15箇所	長寿命化計画に基づき、延命化措置を実施している河川管理施設箇所数。
	最終実績値	15箇所	